



THINK × ACT
KANSAI
UNIVERSITY

2012年度

外国人留学生特別推薦入学試験

学 生 募 集 要 項

(秋学期入学)

文学研究科

東アジア文化研究科

関西大学大学院

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学大学院では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学大学院個人情報保護方針に従って取り扱います。

関西大学大学院個人情報保護方針については、本学ホームページのトップページ（<http://www.kansai-u.ac.jp/>）から「個人情報の取扱いについて」をご参照ください。

1 個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。

- (1) 入学試験実施（出願処理、受験票発送および入学試験実施）
- (2) 合格者発表
- (3) 入学までの諸手続

2 個人情報の管理

関西大学大学院では、上記1の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

3 個人情報の第三者提供について

関西大学大学院では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

4 個人情報の預託について

上記1に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだ上で、関西大学大学院の個人情報保護方針に従った方法により適切に取り扱うよう管理します。

5 関西大学大学院入学試験の統計資料について

関西大学大学院では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学大学院進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学大学院入学試験の検討資料のために利用します。

6 個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示・訂正・削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応いたします。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については開示しません。

7 問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学入試センター大学院入試グループにご連絡ください。

関西大学 入試センター 大学院入試グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号 TEL: 06-6368-1121 (大代表)

目次

2012年度 外国人留学生特別推薦入学試験（秋学期入学） 募集要項・・・・・・・・・・ 1～6

.....
学費・諸費 2012年度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

長期在学制度のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

.....
文学研究科募集案内（博士課程前期課程）・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

2012年度文学研究科 専修科目および担任者一覧（博士課程前期課程）・・・・ 10～12

文学研究科募集案内（博士課程後期課程）・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

2012年度文学研究科 専修科目および担任者一覧（博士課程後期課程）・・・・ 14～15

.....
東アジア文化研究科募集案内（博士課程前期課程・博士課程後期課程）・・・・ 16

2012年度東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧（博士課程前期課程）・・ 17

2012年度東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧（博士課程後期課程）・・ 18

.....
関西大学への交通機関・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

出願書類一覧

志願票

志望理由書

研究計画書



巻末

2012 年度 外国人留学生特別推薦入学試験（秋学期入学） 募集要項

1 外国人留学生特別推薦入学試験制度の趣旨

関西大学大学院において、特定の分野を勉学・研究することに強い意欲を有する優秀な留学生を対象に、本大学院の指定する大学側による推薦および本学研究科の選考によって、入学を許可します。

2 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学研究科

文学研究科は、本学の教育理念である「学の実化(学理と実際との調和)」に基づき、人文学分野の研究者および高度専門職業人を養成することを目的としている。思想・言語・文学・歴史・教育など人文学のもつ広がりに沿って、博士課程前期課程に 15 専修を、博士課程後期課程に 9 専修を設置して高度な専門教育を実施するとともに、互いに連携をはかりながら学問研究を進めている。入学生選抜においては、こうした多様性を考慮しつつ、一般入学試験のほか、学内進学試験、社会人入試、外国人留学生入試、飛び級入試、外国人留学生特別推薦入試といった多彩な選抜方法を取り入れている。選抜の基本方針は、専門的知識および外国語能力の重視、志望動機と研究計画の明確さ、問題点を見出しこれをみずから進んで解決していくモチベーションの有無を見ることにあり、これらの能力をそなえているかどうかを判定している。

東アジア文化研究科

東アジア文化研究科・文化交渉学専攻では、以下のような資質・能力を持つ人材を求めています。

1. 東アジア文化の専門的な学習内容および方法について、博士課程前期課程志望の場合、学士課程修了相当の、博士課程後期課程志望の場合、修士（前期課程）修了相当の基礎的な知識を有している。
2. 東アジア文化研究のいずれかの専門領域（「言語と表象」「思想と構造」「歴史と動態」）の研究方法を用いて、自らの研究課題を設定することができる。
3. 東アジア文化に対する高度な研究に関心を持ち、自らの専門的知識によって知識基盤社会の発展に寄与する意欲を持っている。
4. 自らの研究成果を、口頭発表や論文執筆によつて的確に、かつ国際的に発信するための基本的能力を有している。

3 募集研究科および専攻

研究科	専攻(専修)	
	博士課程前期課程	博士課程後期課程
文学研究科	総合人文学専攻 英文学専修 英米文化専修 国文学専修 哲学専修 芸術学美術史専修 日本史学専修 西洋史学・アジア史学専修 ドイツ文学専修 フランス文学専修 中国文学専修 地理学専修 教育学専修 文化共生学専修 身体文化専修 映像文化専修	総合人文学専攻 英文学専修 国文学専修 哲学専修 史学専修 ドイツ文学専修 フランス文学専修 中国文学専修 地理学専修 教育学専修
東アジア文化研究科	文化交渉学専攻	文化交渉学専攻

4 募集定員

博士課程前期課程【文学・東アジア文化研究科】 各研究科若干名

博士課程後期課程【文学・東アジア文化研究科】 各研究科若干名

※ 文学研究科は、推薦定員枠を各指定校年間で5名とします。

※ 東アジア文化研究科は、本入試制度による募集定員を全推薦依頼校あわせて、研究科定員の半数程度までとします。

なお、各研究科において、志願者数が推薦定員枠を超える場合または志望専修科目等が受け入れ可能人数を超える場合には、出願できない場合があります。

5 受験資格

博士課程前期課程

次の(1)～(3)の全ての条件を満たしている者

(1) 本大学院の指定した大学を卒業した者(入学時に、本大学院の指定した大学を卒業して1年以内の者)または2012年9月までに卒業見込みの者

※ 大学卒業後、1年以上経過している者は事前に大学院入試グループまでお問い合わせください。

(2) 出身または所属大学の学長または学部長から推薦を受けられる者で、かつ本大学院への入学を強く希望する者

(3) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア (財)日本国際教育支援協会(または国際交流基金)が実施する日本語能力試験N1(旧試験1級)に合格している者

イ 本大学院において、上記アと同等以上の能力を有すると認められた者

博士課程後期課程

次の(1)～(3)の全ての条件を満たしている者

(1) 本大学院の指定した大学院において、修士の学位に相当する学位を得た者(入学時に、本大学院の指定した大学院を修了して1年以内の者)または2012年9月までに修士に相当する学位を得る見込みの者

※ 大学院修了後、1年以上経過している者は事前に大学院入試グループまでお問い合わせください。

(2) 出身または所属大学の学長または研究科長から推薦を受けられる者で、かつ本大学院への入学を強く希望する者

(3) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア (財)日本国際教育支援協会(または国際交流基金)が実施する日本語能力試験N1(旧試験1級)に合格している者

イ 本大学院において、上記アと同等以上の能力を有すると認めた者

6 出願方法・期間

出願手続は次の出願手続ⅠおよびⅡで完了します。

なお、出願手続Ⅱ(入学検定料の納入)については、関西大学から出願が認められた後に手続きしてください。

出願手続Ⅰ(出願書類の提出)

志願者は出身または所属大学へ2012年5月11日(金)までに出願書類を提出してください。(締切日厳守)

<推薦依頼校へのお願い>

本学へ推薦する志願者の出願書類に「推薦書」を添付し、志願者全員分をとりまとめるうえ、2012年5月18日(金)までに提出(締切日必着)してください。

なお、志願者本人から直接本学へ提出された書類は受理しません。

出願手続Ⅱ(入学検定料の納入)

志願者は関西大学から出願が認められた後に、本学が指示する手続方法に基づき、所定の期日までに入学検定料を納入してください。

7 出願書類

志願者は次の書類を出身または所属大学へ一括して提出してください。

なお、別添の所定様式「出願書類一覧」に基づき、各出願書類の右下に「書類番号」を明記してください。

(1) 志願票(本学所定の用紙)【書類番号①】

(2) 日本語による志望理由書(本学所定の用紙)【書類番号②】

なお、文学研究科総合人文学専攻中国文学専修を志願する者は、中国語で書かれたものを提出することができます。

- (3) **最終出身大学の成績証明書または成績を証明する公証書** (コピー不可) 【書類番号③】
出身または所属大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書もあわせて提出してください。
- (4) **最終出身大学の卒業(見込)証明書または修了(見込)証明書、もしくは卒業(見込)または修了(見込)を証明する公証書** (コピー不可) 【書類番号④】
成績証明書に、卒業(修了)または卒業(修了)見込であることが記載または証明されている場合は、提出不要です。
- (5) **日本語による研究計画書** (本学所定の用紙) 【書類番号⑤】
なお、文学研究科総合人文学専攻中国文学専修を志願する者は、中国語で書かれたものを提出することができます。
- (6) **修士論文またはそれに相当する業績** (東アジア文化研究科博士課程後期課程の出願者のみ)
ア **すでに修士論文を提出済みの者**
 ① **修士論文の写し** 4部【書類番号⑥】
 ② **修士論文の概要** (2,000字程度) 4部【書類番号⑦】
 パソコン等で、A4用紙(横書き 40字×36行)を使用して作成してください。
イ **修士論文を提出予定の者**
 ① **修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し** 4部【書類番号⑥】
 ② **修士論文として提出予定の論文の概要** (2,000字程度) 4部【書類番号⑦】
 パソコン等で、A4用紙(横書き 40字×36行)を使用して作成してください。
- (7) **推薦状**【書類番号⑧】
出身または所属大学の学長または学部(研究科)長の署名(職名・氏名)および押印があるもの
- (8) **日本語能力試験N1(旧試験1級)合格認定証の写し**【書類番号⑨】
- (9) **日本政府、日本政府の承認した外国政府もしくは日本駐在の外国公館の発行した身分証明書、またはこれに準ずる証明書**【書類番号⑩】
パスポートの写しでこれに代えることができます。パスポートの写しを提出する場合は、本人に関する記載事項のすべての欄、来日歴のある者は日本への出入国歴が記されている箇所の写しを提出してください。
- (10) **写真2枚**
(最近3カ月以内に撮影されたものを志願票と志望理由書にそれぞれ貼付)
志願票に貼付した写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。
- (11) **出願書類一覧** (本学所定の用紙)
注 一旦受理した書類は返還いたしません。

8 入学検定料

- (1) **入学検定料** 35,000円
なお、一旦納入された入学検定料は返還いたしません。
- (2) **納入期間** 2012年5月30日(水)～6月6日(水)
- (3) **納入方法**
関西大学で出願の可否について審査し、その結果、出願が可となった場合に納入方法を別途指示します。
なお、出願の可否についての審査結果は、出身または所属大学を通じて通知します。
また、出願手続Ⅱ(入学検定料の納入)をもって出願手続が完了します。

9 選考方法

指定大学からの推薦を尊重し、出願書類に基づいて選考します。

10 合格者発表

次のとおり合否通知書を速達にて発送します。

2012年7月13日(金)

11 学費・諸費

後掲の「学費・諸費 2012年度」(7ページ)を参照してください。

12 長期在学制度の実施について

博士課程前期課程において、標準修業年限を3年とする制度です。

詳細は、後掲の「長期在学制度のご案内」(8ページ)を参照してください。

13 入学手続

合格者には「合格通知書」、「入学時納付金納入用紙」等の書類を送付しますので、同封書類の案内に基づき、入学手続を行ってください。所定の期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません。

(1) 入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)

合格通知書に同封する納入方法の案内に基づき、締切日の前日までに納入してください。

なお、一旦納入された入学金<入学登録金>は返還いたしません。

(2) 入学手続Ⅰ-(2) (授業料、教育充実費、諸費の納入)

入学手続Ⅱ (書類の提出)

入学手続書類は8月下旬に送付します。送付する『入学手続案内書Ⅱ』に基づき、授業料・教育充実費・諸費の納入および必要書類を提出してください。

また、授業料、教育充実費、諸費は締切日の前日までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・2012年8月31日(金)を過ぎても入学手続書類が届かない場合
- ・合格後に住所が変更になった場合

入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)	入学手続Ⅰ-(2) (授業料・教育充実費・諸費の納入) 入学手続Ⅱ (書類の提出)
2012年7月13日(金)~7月27日(金)	2012年8月24日(金)~9月7日(金)

※ 入学辞退の申し出

やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、出身または所属大学からの辞退届〔出身または所属大学の学長または学部(研究科)長の署名(職名・氏名)および押印がある書面〕をもって2012年9月20日(木)までに申し出た者に限り、既に納めた授業料・教育充実費・諸費の返還を請

求することができます。

入学を辞退する場合は、速やかに出身または所属大学へ申し出てください。合格者本人からの直接本学への申し出は受理しません。

なお、出身または所属大学からの辞退届が本学へ2012年9月20日(木)までに届かない場合は、返還いたしません。

(具体的な手続方法については、『入学手続案内書Ⅱ』に記載します。)

14 その他

- (1) 本制度により入学した者に対する入学金(入学登録金)・授業料等の減免措置および奨学金授与、住居確保等の優遇措置は設けておりません。しかし、本学では外国人留学生のための授業料減免制度および各種奨学金制度があり、これにより学生の勉学・研究生活を支援しています。授業料減免制度および各種奨学金制度に関しては、関西大学国際部へお問い合わせください。
- (2) 海外に居住する本大学院入学予定者は、本学で留学ビザ取得にかかる「在留資格認定証明書」の代行申請を行います。本手続きの詳細は、合格後に改めてご案内します。

15 出願に際しての注意事項

共通事項

- (1) 出願後、志望研究科、専攻、専修、専修科目および担任者の変更は一切認めません。
- (2) 専修科目および担任者は事情により変更することがあります。変更が生じた際は、ホームページ(各研究科最新情報)でお知らせしますので、出願前に必ず確認してください。
- (3) 出願書類は、原則として黒のインクまたはボールペンで記入してください。本学所定用紙は、原則として手書きしてください。パソコン等を使用する場合は、所定の用紙に直接印刷してください。
- (4) 受理した書類は返還いたしません。
- (5) 身体の機能に障がいのある人は、その障がいの程度に応じ、入学後の学習に際して特別な配慮をする必要がありますので、出願に先立ち、大学院入試グループに必ず申し出て相談してください。
- (6) 本入学試験の合格者は、やむを得ない理由を除き入学を辞退することはできません。

文学研究科

出願書類の志望専修科目および担任者欄は「2012年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧」(前期課程10~12ページ)、後期課程(14~15ページ)および関西大学大学院ホームページを参照のうえ、各自が志望する専修の専修科目および担任者を記入してください。

東アジア文化研究科

出願書類の志望担任者欄は「2012年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧」(前期課程17ページ、後期課程18ページ)および関西大学大学院ホームページを参照のうえ、各自が志望する担任者を記入してください。

学 費 ・ 諸 費 2012 年 度

博士課程前期課程（2年コース）・博士課程後期課程

（単位：円）

種 別		2012年度	2013年度		2014年度		2015年度以降
		入学初学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	各学期
学費	入 学 金	130,000	—	—	—	—	—
	授 業 料	290,000	290,000	290,000	290,000	290,000	290,000
	教育充実費	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500
諸費	校友会基本会費	—	注2) 10,000	—	注2) 20,000	—	—
合 計		494,500	374,500	364,500	384,500	364,500	364,500

博士課程前期課程（3年コース）

（単位：円）

種 別		2012年度	2013年度		2014年度		2015年度以降
		入学初学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	各学期
学費	入 学 金	130,000	—	—	—	—	—
	授 業 料	193,500	193,500	193,500	193,500	193,000	193,000
	教育充実費	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500	74,500
諸費	校友会基本会費	—	注2) 10,000	—	注2) 20,000	—	—
合 計		398,000	278,000	268,000	288,000	267,500	267,500

注1 関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者が、大学院へ進学する場合は、入学金（入学登録金）を徴収しません。

注2 諸費の校友会基本会費は、秋学期入学者については、入学翌年度の春学期に10,000円、翌春学期に20,000円の計30,000円を委託により徴収いたします。

なお、本学（大学院含む。）出身者で、すでに納入済の方からは徴収いたしません。

長期在学制度のご案内

文学研究科、東アジア文化研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における2年コースの他に修業年限を3年とし、授業科目を計画的に履修する「3年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。

(1) 履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1年次	2年次	3年次
2年コース	28	28	—
3年コース	20	20	16

(2) 3年コースにおける授業科目の配当年次

文学研究科	修士論文の研究指導科目である演習(1)A・Bを1年次配当、演習(2)A・Bを3年次配当とし、修士論文提出は3年次とします。
東アジア文化研究科	修士論文の研究指導科目である演習(1)A・Bを1年次配当、演習(2)A・Bを3年次配当とし、修士論文提出は3年次とします。

(3) 在学期間の途中変更

2年次に進む段階で、各研究科において定められた下記の条件を満たす場合は、願い出により、3年コースから2年コースへ変更することができます。その場合、2年次の履修制限単位数は28単位とします。

なお、対象者には1年次の12月頃にインフォメーションシステムにてお知らせします。ただし、2年コースから3年コースへの変更はできません。

文学研究科	1年次終了時に修士論文の提出要件である20単位を修得していること
東アジア文化研究科	1年次終了時に修士論文の提出要件である20単位を修得していること

(4) 最長修業年限

最長修業年限は2年コース、3年コースとも4年です。

(5) 修了要件

修了要件は2年コース、3年コースともに同じです。3年コースでは、2年コースと同じ修了要件を3年かけて履修します。詳細は入学時に配付される「大学院要覧」を参照してください。

(6) 学費・諸費

授業料については、2年コースで2年間に支払うべき額を、3年に分割して納入することとなります。ただし、教育充実費については、2年コースと同額を3年間にわたって支払う必要があります。詳細は、7ページ「学費・諸費 2012年度」を参照してください。

なお、3年コースから2年コースへ在学期間を途中で変更する場合は、2年次に、3年次に納入する授業料を合わせて納入することが必要となります。

「志願票」の「在学コース」欄に希望するコースいずれかに○を記入してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

また、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、2012年8月1日(水)までに、大学院入試グループまでその旨をご連絡ください。

文学研究科募集案内 (博士課程前期課程)

文学研究科の博士課程前期課程では、専修ごとに、大学院生が自分の研究テーマに近い指導教員を希望することができます。後掲の「2012年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧」(10～12ページ) および関西大学大学院ホームページ<http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>に授業担当教員の主要な研究領域や研究テーマが記載してありますので、受験生は以下の説明を読み、よく調べて出願してください。内容等わからない点があれば、希望する専修の先生方に尋ねてください。

文学研究科の研究指導体制について以下に説明します。

《研究指導体制の拡充》

1年次に登録する演習(1)Aおよび(1)Bの担当者が指導教員となります。各専修科目には、複数の指導教員がいますので、自分の研究領域や研究テーマに最も適した教員を担任者一覧の中から希望することができます(ただし、研究テーマにより適切な専任教員がいても、担任者一覧になければ希望することができないので注意してください)。また、専修科目によっては、担任者が1名だけの場合がありますが、この場合はその担任者が指導教員となります。大学院生は希望した指導教員の演習(1)Aおよび(1)B、演習(2)Aおよび(2)Bを履修し、研究指導、修士論文の指導を受けることとなります。

履修できる科目は、必修科目(演習)および共通科目です。博士課程前期課程を修了するためには、修了所要単位 32 単位以上の修得、修士論文の審査および最終試験に合格することが必要です。

《共通科目の設置》

共通科目は文学研究科総合人文学専攻の全専修の大学院生が自由に履修できる科目です。所属の専修の科目にとらわれず知識を広めることは、大学院での研究や将来に研究を展開する際に必要なことです。共通科目は専修の枠を越えた研究分野の拡大と充実をはかるものです。

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。

なお、専修科目および担任者については変更することがあります。

変更が生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

< http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/let/ >

2012年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧
(博士課程前期課程)

総合人文学専攻

英文学専修

					担任者コード
専修科目	英文学研究	教授	博(文)関大 ※坂本 武	(イギリス文学 J. オースティンの研究)	01770
		教授	博(文)関大 干井 洋一	(イギリス文学 D. デフォーの研究)	96203
	米文学研究	教授	博(人文科学)お茶大 ※入子 文子	(アメリカ文学 N. ホーソンの研究)	82701
		教授	谷口 義朗	(アメリカ文学 W. フォークナーの研究)	01926
	英語学研究	教授	Ph.D.ハワイ大 F. E. アンダーソン	(英語学・言語学 英語教育)	67030
		教授	石坂 恒	(英語学 中世英語)	92201
		教授	博(文)関大 鍋島弘治朗	(英語学・言語学 認知言語学)	61205
		教授	野口 メアリー	(英語学 英語教育)	68114

英米文化専修

					担任者コード
専修科目	英米文化研究(1)	教授	Ph.D. エディンバラ大 J. カーワン	(美学 批評史 文学理論)	64047
	英米文化研究(2)	教授	Ph.D. ニューヨーク州立大 M. メリ	(エコクリティシズム 環境思想)	61204
		准教授	Ph. D. エセックス大 小澤 自然	(英語圏ポストコロニアル文学)	68018
		准教授	博(学術)東京大 豊田 真穂	(アメリカ研究 ジェンダー史)	66541

国文学専修

					担任者コード
専修科目	上代・中古文学	教授	博(文)関大 ※大濱 眞幸	(上代文学 万葉集の研究)	90726
		教授	博(文)関大 田中 登	(中古文学 和歌と古筆学の研究)	96201
		教授	博(文)関大 山本 登朗	(中古文学 物語・漢文の研究)	62201
	中世文学	教授	博(文)関大 大島 薫	(中世文学 仏教文化の研究)	93703
		教授	博(文)関大 関屋 俊彦	(中世文学 能楽・狂言の研究)	02016
	近世文学	教授	博(文)阪大 藤田 真一	(近世文学 俳諧史の研究)	61203
		教授	博(文)関大 山本 卓	(近世文学 小説史の研究)	88721
	近代文学	教授	博士(日本語日本文学) 学芸院大 関 肇	(近代文学 明治・大正文学の研究)	71842
		教授	博(文)関大 増田 周子	(近代文学 現代文学の研究)	58814
	国語学	教授	博(文)大阪市大 乾 善彦	(国語学 日本語書記の研究)	68017
		教授	博(文)阪大 日高 水穂	(国語学 方言の研究)	71597

哲学専修

					担任者コード
専修科目	哲学・哲学史研究	教授	博(文)関大 三村 尚彦	(現象学 現代哲学)	97917
		教授	博(文)関大 山本 幾生	(生の哲学 近現代哲学)	86753
	哲学・倫理学研究	教授	木岡 伸夫	(哲学 風土学)	95829
		教授	博(文)京大 品川 哲彦	(現代哲学 倫理学 応用倫理学)	59204
		教授	博(文)北大 中澤 務	(哲学 倫理学)	62202
	比較宗教学研究	教授	博(文)関大 井上 克人	(宗教哲学 日本思想 比較思想)	83204
		教授	小田 淑子	(宗教学 イスラーム思想)	97201
		教授	博(文)筑波大 宮本 要太郎	(宗教学)	63202

芸術学美術史専修

				担任者コード*
専修科目	芸術学・西洋美術史研究	教授	蜷川 順子 (西洋美術史 芸術学)	97918
		教授	博(文)京大 若林 雅哉 (美学芸術学 演劇論)	62763
	日本及東洋美術史研究	教授	博(文)関大 長谷 洋一 (日本・東洋美術史)	59927

日本史学専修

				担任者コード*
専修科目	日本古代中世史研究	教授	博(文)阪大 西本 昌弘 (日本古代史 政治史)	59203
		教授	博(文)阪大 原田 正俊 (日本中世史 仏教史)	91759
	日本近世近代史研究	教授	博(文)関大 大谷 渡 (日本近現代史 社会文化史)	82209
		教授	博(文)阪大 藪田 貫 (日本近世史 女性史)	89760
	考古学研究	教授	博(文)関大 米田 文孝 (日本及び南アジア考古学)	87760
	民俗学研究	教授	博(文)関大 黒田 一充 (日本民俗学 庶民信仰史)	88705
	伝統文化学研究	教授	博(文)関大 ※高橋 隆博 (日本文化史 美術工芸史)	25078
		教授	博(文)関大 森 隆男 (伝統文化論)	82223

西洋史学・アジア史学専修

				担任者コード*
専修科目	東アジア史研究	教授	博(文)筑波大 森部 豊 (中国中世史 東西文化交流史)	65608
	西アジア史研究	教授	博(文)京大 新谷 英治 (西アジア史 イスラーム世界史 オスマン朝史)	92202
		教授	吹田 浩 (西洋古代史 古代エジプト史)	91732
	西洋史研究	教授	博(文)京大 朝治 啓三 (西洋中世史 イギリス社会史)	95841
		教授	博(文)関大 芝井 敬司 (西洋近代史 史学史 歴史学方法論)	84203
		教授	博(文)関大 中村 仁志 (西洋近代史 ロシア史 東欧国際関係史)	90716

ドイツ文学専修

				担任者コード*
専修科目	ドイツ言語文化研究(1)	教授	博(文)関大 工藤 康弘 (ドイツ語学 中近世ドイツ語史)	64048
		教授	博(文)関大 芝田 豊彦 (ドイツ近代文学 ドイツ教虔主義・神秘思想)	89714
		教授	博(文)阪大 ※武市 修 (古代・中世ドイツ語学・文学)	02049
		教授	※八 亀 徳也 (近代文学 シェトゥルム・ウント・ドラング)	01743
	ドイツ言語文化研究(2)	教授	博(文)ライプツィヒ大 宇佐美幸彦 (ドイツ文学 ドイツ文化論)	01767
		教授	博(文)ケルン大 R.グァイトカンフ (ドイツ文化論)	63203

フランス文学専修

				担任者コード*
専修科目	フランス文学研究	教授	博(文)関大 奥 純 (20世紀文学・現代小説)	14073
		教授	博(文)関大 ※川神 博弘 (20世紀実存主義文学)	02032
		教授	博(文)ソボンス・ペリニエ大 友谷 知己 (17世紀演劇)	63204
	フランス語学研究	教授	大久保朝憲 (フランス言語学)	59205

中国文学専修

				担任者コード*
専修科目	中国文学及文学史	教授	博(文)関大 井上 泰山 (中国近世白話文学)	86205
		教授	長谷部 剛 (中国古典文学)	67031
	中国語学及語学史	教授	博(文)関大 日下 恒夫 (中国語学)	01769
		教授	博(文)関大 奥村佳代子 (中国語学)	58897

地理学専修

				担任者コード*
専修科目	自然地理学研究	教授	理博(東北大) 木庭 元晴 (自然地理学 自然環境影響評価 サンゴ礁研究)	84202
	人文地理学研究	教授	博(文)関大 伊東 理 (都市地理学 欧米地誌)	94822
	歴史地理学研究	教授	博(文)関大 高橋 誠一 (歴史地理学 東アジア世界と日本)	25056
	地誌学・地理教育研究	教授	博(文)関大 野間 晴雄 (地理教育 農業・農村地理 アジア地誌)	97930

教育学専修					担任者コード*
専修科目	教育理論・政策学研究	教授	博(人間科学)阪大	赤尾 勝己 (生涯学習論 社会教育)	95201
		教授	博(教育学)九大	多賀 太 (教育社会学 ジェンダー論)	68019
		教授		山本 冬彦 (人権教育論 地域教育論)	45060
		准教授	博(教育学)九大	山ノ内 裕子 (異文化間教育論 教育人類学)	64022
	学校教育開発学研究	教授		安藤 輝次 (質的評価 学校ケースメソッド)	71840
		教授	博(学術)神戸大	山住 勝広 (教育方法学 授業論 カリキュラム論)	62203
		准教授	博(人間科学)阪大	若槻 健 (市民性教育 学校教育論)	71841

文化共生学専修					担任者コード*
専修科目	文化共生学研究	教授		柏木 治 (比較文化論 異文化接触論)	84714
		教授	博(学術)東京外国語大	澤井 茂夫 (ヨーロッパ文化 イタリア・ルネサンス文化)	64015
		教授	博(文)関大 ※	浜本 隆志 (異文化共生論 比較文化論)	01904
		教授	Dr.phil. ベルリン・フンボルト大	森 貴史 (比較文化論 異文化接触論)	62204

身体文化専修					担任者コード*
専修科目	身体文化研究	教授	博士(人間・環境学)京都大	小田 伸午 (スポーツ領域)	70532
		教授	博士(人間科学)大阪大	西山 哲郎 (スポーツ領域)	70524
		教授		※溝畑 寛治 (スポーツ領域)	01921
		准教授	Ph.D.(身心統合学) 米国:CIIS大	村川 治彦 (身体文化領域)	68021
		准教授	博士(学術)東京大	森 仁志 (身体文化領域)	70526
		教授	博(学術)大阪市大	岡田 忠克 (健康福祉領域)	64548
		教授	医学博士(大阪大)	黒田 研二 (健康福祉領域)	70531
		教授	博(学術)大阪市大	狭間 香代子 (健康福祉領域)	63201

映像文化専修					担任者コード*
専修科目	映像文化研究	准教授	博(学術)東大	門林 岳史 (映像メディア研究 批評理論)	69055
		准教授	博(言語文化学)阪大	菅原 慶乃 (中国語圏映画史)	65651
		准教授		堀 潤之 (フランス映画研究)	64021

文学研究科募集案内 (博士課程後期課程)

文学研究科では、1年次からの指導教員を自分の研究分野により希望することができます。後掲の「2012年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧」(14～15ページ)および関西大学大学院ホームページ<http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>に授業担当教員の主要な研究領域や研究テーマが記載してあります。受験生は以下の説明を読み、よく確認のうえ、「志望専修科目・担任者」を指定して出願してください。修了所要単位は、専修科目の演習(1)Aおよび(1)B、演習(2)Aおよび(2)B、演習(3)Aおよび(3)Bと講義科目2科目以上を含む16単位以上です。

主な特色を以下に説明します。

《研究指導体制と課程博士論文提出基準》

文学研究科博士課程後期課程においては、より多くの「課程博士」を輩出することを研究指導体制の根幹とするカリキュラム編成を行っています。特に研究指導の充実を図るため、研究分野に最も近い専門分野の指導教員により、在学中に継続した研究指導が可能となるカリキュラムを実施し、3年目の後期課程単位修得時において、課程博士の学位取得ができるだけ可能となるような方法をとっております。

- ・1年次で履修する専修科目の演習は、複数の指導教員が担当しています。大学院生は自分の研究領域や研究テーマに最も適した教員を出願時に担任者一覧の中から希望することができます(ただし、研究テーマにより適切な専任教員がいても、担任者一覧になければ希望することができないので注意してください)。また、専修科目によっては演習の担任者が1名だけの場合がありますが、この場合はその担任者が指導教員となります。大学院生は希望した指導教員の演習(1)Aおよび(1)B、演習(2)Aおよび(2)B、演習(3)Aおよび(3)Bを履修し、研究指導を受けることとなります。
- ・課程博士「博士(文学)」の学位取得の方法が具体的に理解されやすいように、各専修において、博士論文の提出基準(論文字数や、提出以前の学術雑誌への論文掲載の必要などを含む要件)を決めていますので、入学後、早い段階から学位(博士)取得を目指して、研究指導および論文指導等を受けてください。

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、事前に相談してください。

専修科目および担任者については変更することがあります。変更が生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/let>

2012年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧
(博士課程後期課程)

総合人文学専攻

英 文 学 専 修

				担任者コード
専修科目	中世及近世英文学	教授	博(文)関大 ※坂本 武 (イギリス文学 J. オースティンの研究)	01770
		教授	博(文)関大 干井 洋一 (イギリス文学 D. デフォールの研究)	96203
	近代英米文学	教授	博(人文科学)お茶大 ※入子 文子 (アメリカ文学 N. ホーソンの研究)	82701
		教授	Ph.D. エディンバラ大 J. カーワン (美学、批評史、文学理論)	64047
	英語学	教授	Ph.D. ハワイ大 F. E. アンダーソン (英語学・言語学 英語教育)	67030
		教授	博(文)関大 鍋島弘治朗 (英語学・言語学 認知言語学)	61205

国 文 学 専 修

				担任者コード
専修科目	上代文学	教授	博(文)関大 ※大濱 眞幸 (上代文学 万葉集の研究)	90726
		教授	博(文)関大 田中 登 (中古文学 和歌と古筆学の研究)	96201
		教授	博(文)関大 山本 登朗 (中古文学 物語・漢文の研究)	62201
	中世文学	教授	博(文)関大 大島 薫 (中世文学 仏教文化の研究)	93703
		教授	博(文)関大 関屋 俊彦 (中世文学 能楽・狂言の研究)	02016
	近世文学	教授	博(文)阪大 藤田 真一 (近世文学 俳諧史の研究)	61203
		教授	博(文)関大 山本 卓 (近世文学 小説史の研究)	88721
	近代文学	教授	博士(日本語日本文学) 学習院大 関 肇 (近代文学 明治・大正文学の研究)	71842
		教授	博(文)関大 増田 周子 (近代文学 現代文学の研究)	58814
		教授	博(文)阪大 乾 善彦 (国語学 日本語書記の研究)	68017
	国語学	教授	博(文)阪大 日高 水穂 (国語学 方言の研究)	71597

哲 学 専 修

				担任者コード
専修科目	哲学・哲学史研究	教授	博(文)関大 三村 尚彦 (現象学 現代哲学)	97917
		教授	博(文)関大 山本 幾生 (生の哲学 近現代哲学)	86753
	哲学・倫理学研究	教授	木岡 伸夫 (哲学 風土学)	95829
		教授	博(文)京大 品川 哲彦 (現代哲学 倫理学 応用倫理学)	59204
		教授	博(文)北大 中澤 務 (哲学 倫理学)	62202
	比較宗教学研究	教授	博(文)関大 井上 克人 (宗教哲学 日本思想 比較思想)	83204
		教授	博(文)筑波大 宮本 要太郎 (宗教学)	63202
	美学・美術史研究	教授	蟻川 順子 (西洋美術史 芸術学)	97918
		教授	博(文)関大 長谷 洋一 (日本・東洋美術史)	59927
		教授	博(文)京大 若林 雅哉 (美学芸術学 演劇論)	62763

史 学 専 修							担任者コード*
専 修 科 目	日 本 古 代 中 世 史	教授	博(文)阪大	西 本 昌 弘	(日本古代史 政治史)		59203
		教授	博(文)阪大	原 田 正 俊	(日本中世史 仏教史)		91759
	日 本 近 世 近 代 史	教授	博(文)関大	大 谷 渡	(日本近現代史 社会文化史)		82209
		教授	博(文)阪大	藪 田 貫	(日本近世史 女性史)		89760
	考 古 学	教授	博(文)関大	米 田 文 孝	(日本及び南アジア考古学)		87760
		民 俗 学	教授	博(文)関大	※ 高 橋 隆 博	(日本文化史 美術工芸史)	
	教授		博(文)関大	黒 田 一 充	(日本民俗学 庶民信仰史)		88705
	東 洋 史	教授	博(文)京大	新 谷 英 治	(西アジア史 イスラーム世界史 オスマン朝史)		92202
		教授	博(文)筑波大	森 部 豊	(中国中世史 東西文化交流史)		65608
	西 洋 史	教授	博(文)京大	朝 治 啓 三	(西洋中世史 イギリス社会史)		95841
		教授	博(文)関大	芝 井 敬 司	(西洋近代史 史学史 歴史学方法論)		84203
		教授	博(文)関大	中 村 仁 志	(西洋近代史 ロシア史 東欧国際関係史)		90716

ド イ ツ 文 学 専 修							担任者コード*
専 修 科 目	ド イ ツ 文 学	教授	博(文)ライプツィヒ大	宇 佐 美 幸 彦	(ドイツ文学 ドイツ文化論)		01767
		教授	博(文)関大	芝 田 豊 彦	(ドイツ近代文学 ドイツ敬虔主義・神祕思想)		89714
	ド イ ツ 文 化	教授	博(文)ケルン大	R. ウィットカンプ*	(ドイツ文化論)		63203
	ド イ ツ 語 学	教授	博(文)関大	工 藤 康 弘	(ドイツ語学 中近世ドイツ語史)		64048
教授		博(文)阪大	※ 武 市 修	(古代・中世ドイツ語学・文学)		02049	

フ ラ ン ス 文 学 専 修							担任者コード*
専 修 科 目	中世・近世フランス文学	教授	博(文)ソルボンヌ・パリ第IV大	友 谷 知 己	(17世紀演劇)		63204
		教授	博(文)関大	奥 純	(20世紀文学・現代小説)		14073
	近代・現代フランス文学	教授	博(文)関大	※ 川 神 博 弘	(20世紀実存主義文学)		02032

中 国 文 学 専 修							担任者コード*
専 修 科 目	中国文学特殊研究(2)	教授	博(文)関大	井 上 泰 山	(中国近世白話文学)		86205
	中国語学特殊研究	教授	博(文)関大	日 下 恒 夫	(中国語学)		01769
		教授	博(文)関大	奥 村 佳 代 子	(中国語学)		58897

地 理 学 専 修							担任者コード*
専 修 科 目	自然地理学特殊研究	教授	理博(東北大)	木 庭 元 晴	(自然地理学 自然環境影響評価 サンゴ礁研究)		84202
	人文地理学特殊研究	教授	博(文)関大	伊 東 理	(都市地理学 欧米地誌)		94822
	歴史地理学特殊研究	教授	博(文)関大	高 橋 誠 一	(歴史地理学 東アジア世界と日本)		25056
	地誌学・地理教育特殊研究	教授	博(文)関大	野 間 晴 雄	(地理教育 農業・農村地理 アジア地誌)		97930

教 育 学 専 修							担任者コード*
専 修 科 目	教育思想特殊研究	教授		安 藤 輝 次	(質的評価 学校ケースメソッド)		71840
		教授	博(学術)神戸大	山 住 勝 広	(教育方法学 授業論 カリキュラム論)		62203
	教育計画特殊研究	教授	博(人間科学)阪大	赤 尾 勝 己	(生涯学習論 社会教育)		95201
		教授	博(教育学)九大	多 賀 太	(教育社会学 ジェンダー論)		68019

東アジア文化研究科には、東アジアの文化と文化交渉を研究するための「東アジアの言語と表象」、「東アジアの思想と構造」、「東アジアの歴史と動態」の3つの領域があります。

大学院生は、自分の研究テーマに合致する領域を選び、その領域の必修科目を担当する教員から研究指導を受けます。「2012年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧」(前期課程17ページ、後期課程18ページ) および関西大学大学院ホームページ<http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>に授業担当教員の研究領域と研究テーマが記載してありますので、受験生は以下の説明を読み、よく調べて出願してください。内容等わからない点があれば、希望する研究領域の先生に尋ねてください。

《東アジア文化研究科 博士課程前期課程・後期課程の研究と教育》

1. 3つの研究領域

本研究科の大学院生は、「東アジアの言語と表象」、「東アジアの思想と構造」、「東アジアの歴史と動態」の3領域のいずれかに自らの研究の基盤となる研究課題を設定し、そこから分野・地域の越境による展開を試みます。「東アジアの言語と表象」は、翻訳や語彙交流などの言語的アプローチおよび絵画・彫刻などの美術的アプローチ、「東アジアの思想と構造」は、学術や宗教・儀礼などの思想的アプローチ、「東アジアの歴史と動態」は、人やモノの交流などの歴史学的アプローチを中心としています。

2. 集団指導体制

研究指導は必修科目(演習)を担当する指導教員のもとで行われますが、それ以外に、前期課程では1名、後期課程では2名の副研究指導教員が指名され、集団指導体制のもとで修士論文あるいは博士論文の作成を指導します。

3. 充実した領域選択科目と豊富な共通科目

研究指導を行う必修科目(前期課程は演習(1)A・(1)B・(2)A・(2)B、後期課程は演習(1)A・(1)B・(2)A・(2)B・(3)A・(3)B)の他に、各領域に領域選択科目「領域研究」「領域資料研究」が開講されます。また、共通科目として「概論」「特殊研究」および外国語能力の向上のための科目が設置されており、さらに文学研究科との共通科目として多彩な講義科目が選択可能となっています。科目選択にあたっては、個々の大学院生の研究課題とその後の展開を考慮し、研究計画の立案にあたって、事前に入念な履修指導を行います。

4. 修了要件

《前期課程》

必修科目8単位、領域選択科目4単位以上を含む32単位を修得し、修士論文審査に合格すること。合格者には修士(文化交渉学)が授与されます。

《後期課程》

必修科目12単位、領域選択科目4単位以上を含む16単位以上を修得し、博士論文審査に合格すること。合格者には博士(文化交渉学)が授与されます。

注 出願に際しては、志望する担任者を選択してください。

必修科目および担任者については変更することがあります。変更が生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/eas/>

2012年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧
(博士課程前期課程)

文化交渉学専攻

						担任者コード
必修科目	文化交渉学 (東アジアの言語と表象)	教授	博(文)関大 博(文化交渉学)関大	内田 慶市	(東西の言語文化接触 中国語学)	90202
		教授	博(文)関大	中谷 伸生	(東アジア芸術論 日本美術史)	87735
	文化交渉学 (東アジアの思想と構造)	教授	博(文)早大	吾妻 重二	(東アジアの思想と文化 儒教史)	87201
		教授	文博(阪大)	陶 徳民	(日本漢学 近代日中米文化交渉史)	96202
		教授	博(文)東洋大 博(文化交渉学)関大	二階堂 善弘	(東アジアの民衆文化 道教)	64018
	文化交渉学 (東アジアの歴史と動態)	教授	博(文)関大	藤田 高夫	(東アジア古代史 近代学術形成史)	97202
		教授	文博(関大) 博(文化交渉学)関大	松浦 章	(東アジアの海域交流史 中国近現代史)	01965

注 出願に際しては、志望する担任者を選択してください。

必修科目および担任者については変更することがあります。変更が生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

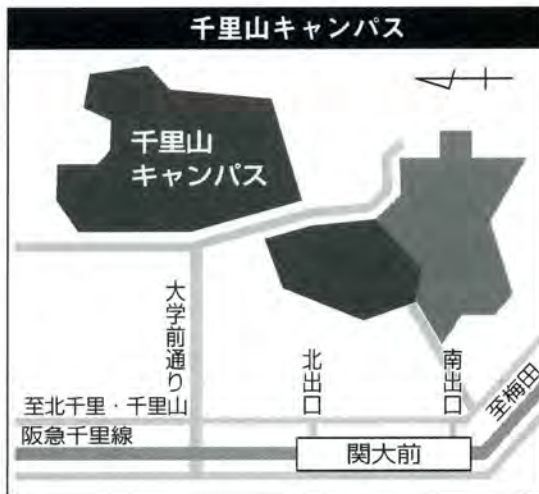
<http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/eas/>

2012年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧
(博士課程後期課程)

文化交渉学専攻

						担任者コード*
必修科目	文化交渉学 (東アジアの言語と表象)	教授	博(文)関大 博(文化交渉学)関大	内田 慶市	(東西の言語文化接触 中国語学)	90202
		教授	博(文)関大	中谷 伸生	(東アジア芸術論 日本美術史)	87735
	文化交渉学 (東アジアの思想と構造)	教授	博(文)早大	吾妻 重二	(東アジアの思想と文化 儒教史)	87201
		教授	文博(阪大)	陶 徳民	(日本漢学 近代日中米文化交渉史)	96202
		教授	博(文)東洋大 博(文化交渉学)関大	二階堂 善弘	(東アジアの民衆文化 道教)	64018
	文化交渉学 (東アジアの歴史と動態)	教授	博(文)関大	藤田 高夫	(東アジア古代史 近代学術形成史)	97202
		教授	文博(関大) 博(文化交渉学)関大	松浦 章	(東アジアの海域交流史 中国近現代史)	01965

関西大学への交通機関



- 阪急電鉄「梅田(大阪)」駅から「北千里行」で十三・南方・淡路を経て「関大前」駅下車(この間約 20～25 分)、または阪急電鉄「梅田(大阪)」駅から「京都河原町行」(特急・快速急行・準急もしくは普通)で「淡路」駅下車、「淡路」駅で「北千里行」に乗り換え「関大前」駅下車(この間約 15 分)、いずれも徒歩約 5 分。
※通勤特急は「淡路」駅には停車しませんのでご注意ください。
- 地下鉄堺筋線(阪急電鉄千里線相互乗り入れ)「天下茶屋」駅から「北千里行」で日本橋・北浜・天神橋筋六丁目(天六)・淡路を経て「関大前」駅下車(この間約 40～45 分)、徒歩約 5 分。
- JR 新幹線「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線「なかもず行」で「西中島南方」駅下車。阪急電鉄「南方」駅で「北千里行」に乗り換え、淡路を経て「関大前」駅下車(この間約 30～35 分)、徒歩約 5 分。
- 大阪国際空港(伊丹空港)〈大阪モノレール「大阪空港」駅〉から「門真市行」で蛸池・千里中央を経て「山田」駅下車。阪急電鉄「山田」駅で「天下茶屋行」か「梅田行」に乗り換え、「関大前」駅下車(この間約 30～35 分)、徒歩約 5 分。

(注) 関西大学千里山キャンパスでの受験に際して道順を尋ねたり、タクシーの乗車時に行き先を告げたりする場合は、「千里山の関西大学」とはっきり言ってください。

関西大学には複数のキャンパス(千里山、高槻、高槻ミューズ、堺)があり、また単に「キャンダイ」と言うと、吹田市内や隣接の豊中市に大阪大学「略称ハンダイ」があるため、聞き違えられて行き先を誤り、大切な受験の機会を失うおそれがありますので十分にご注意ください。

関西大学大学院

http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp